



神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8816

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

◆テレビ局から取材を受けて…◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの米山です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。



さて、以前、臨時号でお伝えさせていただいておりましたが、テレビ東京の経済ニュース番組「ワールドビジネスサテラト(WBS)」から取材を受けまして、8月5日(水)の番組で取り上げられました。取材対象となったのが、富士通製の眠気検知システム「FEELythm(フィーリズム)」です。今回は、どのように取材が行われ、それが、どのように放映されたのかについてです。

まず、取材を受けるにあたってのテレビ東京さんとの事前のお打ち合わせはありませんでした。当日2～3時間、時間をさいてくださいという申し入れがあったくらいで、それ以外は何もありませんでした。

取材当日、私たちは富士通さんの広報の方と開発の方、神奈中の広報と私とで、神奈中の平塚営業所に集合して、テレビ東京さんをお待ちしました。そして、時間になって来られたのがディレクターの方1名、カメラマンの方1名、カメラマンのアシスタントの方1名の計3名。

さっそく、今日の2～3時間の流れの説明は受けたのですが、あくまで簡単にであって、もう取材をしながらディレクターの方がどんどんいろんなことを思いついて、こちらへの要望、要請がどんどん変化していきます。

例えば、営業所の中は撮影しないと聞いていたのに、やっぱり営業所の中の雰囲気撮影させてほしいと言われたり、テレビ局の方は、ぶっつけ本番なのか、

どんどんその場の状況に応じて要望が変化していきます。そのため取材を受ける側の私たちは、もう右往左往…(汗)。

また、テレビ局の皆さんが撮りたい絵があるのだと思いますが押し問答もけっこうありました。(2枚目へ→)



(続き→) 実証実験の場面の撮影で、運転士さんが眠気検知システムを首からぶら下げているのですが、眠気を検知したときに、ブルブルとバイブレーションで本人に伝えるというのが主な使い方です。ただ、ひとつの機能として通信しているスマホから「眠気を検知しました。休憩をとってください」という音声メッセージを出すこともできます。とはいえ、運転中の音声メッセージは乗客の方々に緊張を与えてしまいますので、その機能は使いません。しかし、テレビ局の方はその絵が撮りたい。しかも、その音声を運転士さんがスマホを手にとって聞いているところを撮影したい。しかし、実験でそういったやり方はしていないし、そもそも業務中にスマホを触ることは禁止。それは絶対に了解はできませんとお断りしました。

他にもたくさん押し問答がありながら、3時間の取材が終了。放映は翌日だったのですが、編集された内容は事前にはお知らせできませんとのこと。

私たちが取材を受けたのは3時間ですが、事前の社内手続きとかもろもろ積み上げていくと10時間以上かかっているわけです。しかし、実際に放映されたのは、わずか3分くらい。さらに、私のインタビュー場面は3秒くらい……。

これがテレビというものなのかと、テレビの取材を初めて受けていろいろと勉強になりました。また、実際の放映では平塚駅の風景なども映っていて、私たちのところでの取材以外にもいろいろ撮影されたりしていて、それをわずか3分に、しかも翌日の放映に間に合うようにまとめる、その編集力は正直すごいなとも思いました。

◆発行者コラム◆

おかげさまで、神奈中情報通信は今号で継続3年目に突入いたしました！ここまで継続できたのも、読者のみなさんのおかげです。これからも続けてまいりますので、今後とも末永く、何卒、よろしくお願い申し上げます！米山

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

【発行元】

 株式会社
神奈中情報システム

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0811 神奈川県平塚市八重咲町7番35号

TEL: 0463-22-8804 FAX: 0463-22-8816

発行責任者: 神奈中情報システム

